

東京ミッドタウン日比谷の最新情報をお知らせ!

TOKYO MIDTOWN HIBIYA NEWS LETTER

#東京ミッドタウン日比谷 #tokyomidtownhibiya

vol.02 物販店編

配信日: 2017年11月27日

日比谷を舞台に三井不動産が手がける一大プロジェクト「東京ミッドタウン日比谷」。B1F~7Fフロアの商業空間には、シネマコンプレックスに加え、個性あふれる60店舗が集まりました。前回の飲食店編、今回の物販店編、12月下旬配信と3回にわたり、注目のお店などをご紹介します!

東京ミッドタウン日比谷 2018年3月29日オープン!

店舗数: 60店舗

(日本初出店5店舗、商業施設初出店16店舗、新業態22店舗)

住所: 東京都千代田区有楽町1-1-2

アクセス: 「日比谷」駅(東京メトロ日比谷線、千代田線、都営地下鉄三田線)直結、JR山手線、京浜東北線「有楽町」駅から徒歩5分、東京メトロ有楽町線「有楽町」駅直結(徒歩4分)、「銀座」駅(東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、銀座線)直結(徒歩5分)



異彩のコラボショップがオープン!

TOPICS 01 新業態

雑貨に、メガネに、理容室に、もはやひとつの街

「HIBIYA CENTRAL MARKET」

#世界にここだけ #路(みち)の楽しさ #常に街を作り続ける #運命の銀座会食

3F

ターゲットもない、
コンペティターもない、
マーケティングもしない



株式会社 alpha クリエイティブディレクター
南貴之さん TAKAYUKI MINAMI

株式会社有隣堂 専務取締役
松信健太郎さん KENJIRO MATSUNOBU

ビストロ「IKKAKU」、理容室「理容ヒビヤ」、アパレル「Graphpaper」、メガネ店「CONVEX」に、雑貨「LIBRARY」に、コーヒーショップ、イベントスペースまでが一堂に集まった、小さな街のような複合型店舗「HIBIYA CENTRAL MARKET (ヒビヤセントラルマーケット)」。ただで運営するのは首都圏に書店を展開する有隣堂。「少し懐かしい昭和のマーケット」イメージで店作りが進んでいるようですが、どのよう構想が固まっていたのでしょうか? 「まだまだ企画進行中で、パースも図面も変動していくと思いますよ」と言われる中、少しでもこのマーケットの魅力をお伝えできればと、このプロジェクトを推進するクリエイティブディレクターの南貴之さんと、有隣堂の松信健太郎さんにお話を伺いました。

商業施設の中に“街”ができる

HIBIYA CENTRAL MARKETとは?

「自分が好きなメガネ屋さんだったり、通い詰めたコーヒースタンドだったり。国内外の旅先で出会ったお店を詰め込んだマーケットになっています」と南さん。図面を見せていただく限り、導線が少し入り組んでいる様子。

「これは海外の路を意識しているんです。日本のように規則的ではなく、テールがはみ出したり、そこで食事している人がいたり、売り物がはみ出していたり、とにかく雑多な。見知らぬ街の市場を訪れた感覚のよう、ワクワクしていただけたらという構想を練っていた真つ只中」

そんな南さんのお話をニコニコと聞きながら聞いているのは、松信さん。「南さんに任せる」と決めたので、どうしたら南さんが動きやすいかをサポートするのが私の仕事。私自身、完成が待ち遠しくて仕方ありません」

「お二人には強力な信頼感があるとともに、新しいコトを起ころうというパワーが溢れています。」

南さん曰く「とにかく、カオスな“街”にしたいんです。食事をしたり、買い物をしたり、ただそこに座って行き交う人を眺めているだけでも良い、何でもありの街にしたいんです」とのこと。今までどこか見たことがあるようで、まったく見たことのない風景が広がるに違いありません。



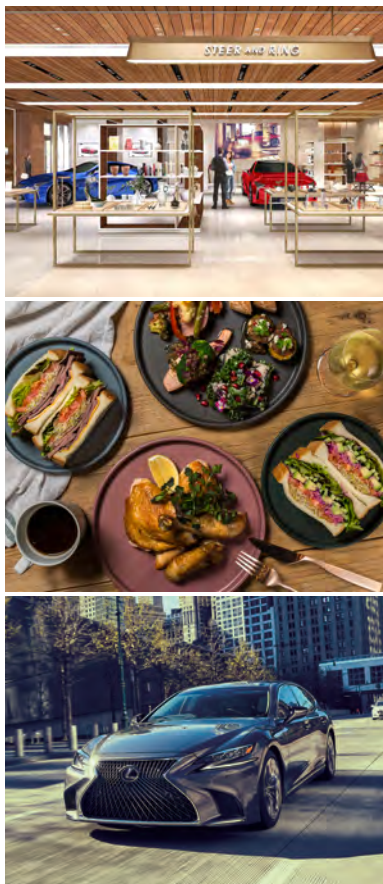
LEXUSの魅力を気軽に体験できるタッチポイント

「LEXUS MEETS ...」が誕生！

#LEXUS 試乗体験 #LEXUS café は100席以上
#LEXUS 三越伊勢丹セレクト #デートにおすすめ

1F

スマート&プレミアム、
レクサスのあらたなライフスタイル空間



今回のLEXUSの新業態「LEXUS MEETS ... (レクサスミーツ...)」は、生活を豊かにするライフスタイル雑貨を扱うブティックや、タイムテーブルごとに様々なシーンが楽しめるカフェと、車両展示・試乗が一体となった、今までLEXUSに触れたことがない方でも気軽にLEXUSを体験できる、ブランド体験型施設です。オープンに先立ち、担当者にコンセプトをお聞きしました。

「LEXUSは、これまでディーラーを通じた体験が中心でしたが、それ以外にも様々な形でレクサスを身近に感じていただきたいと思い、ここ数年新たな体験機会の創出に取り組んできました。今回の『LEXUS MEETS...』は、クルマのあるラグジュアリーなライフスタイルというLEXUSの世界観を、LEXUSに馴染みのない方でも、楽しんでいただき、感じていただける場所にしたいと考えています」。プロデューサーには、JTQ 谷川じゅんじ氏を招聘。ブティック「STEER AND RING」は、LEXUSと三越伊勢丹が共同でライフスタイル雑貨をセレクト。そして席数100以上のカフェ「THE SPINDLE」は、三越伊勢丹トランジットが手がけます。LEXUSのあらたなライフスタイル提案にご期待ください。

注目!! 「TOUCH AND DRIVE」

その場で気軽に予約・体験できるLEXUS試乗

1. 全車種の試乗車設置を予定しています。
2. 専用Webサイトで事前予約が可能です。
3. 日比谷・皇居周辺の都心部を走る試乗ルートを検討中です。

「TATRAS & STRADA EST」

として日常に溶け込むラグジュアリー感を表現

#TATRAS ダウン #日比谷限定コレクション #ベーシック&モダン

2F

ラグジュアリーな空間で、メンズ・レディース
問わず高揚感を感じていただけます

ダウンジャケットが人気のイタリア発祥のアパレルブランド「タトラス」と、ベーシックとモダンを掛け合わせたハイファッションを提案するセレクトショップ「ストラダエスト」の南青山・大阪に次ぐ旗艦店として、「TATRAS & STRADA EST (タトラスアンドストラダエスト)」が日比谷に誕生します。この店舗においては、取引先とのコラボレーションによる、ショップインショップやTATRAS日比谷限定コレクションの展開など新しい取り組みも行っていくとのこと。注目です。



本間正章氏が手掛けるファッションブランド、
「MASTERMIND TOKYO」オープン

#世界初フラッグシップストア #Wonder Salon #MADE IN JAPAN

2F

充実したラインナップのコレクション
アイテムに加え、各種コラボレーション
アイテムなど限定商品も多数取り揃えます

ファッションデザイナー本間正章氏が手掛けるファッションブランド「mastermind JAPAN」、「MASTERMIND WORLD」の世界初のフラッグシップストアとなる「MASTERMIND TOKYO (マスターマインドトーキョー)」が日比谷に誕生。品揃え、サービスなど全てにおいて世界最高水準を目指しています。Mastermindの世界に深く没入できるサロンのような特別な空間となります。



TOPICS 05  商業施設初

新鋭フォトグラファーの作品を日比谷で観て、買う

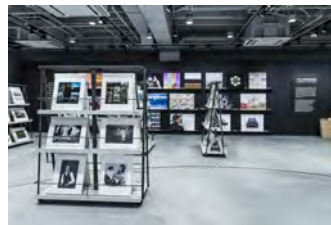
「YellowKorner」

#プリントはポーランドで #シルバーゼラチンプリント #2006年フランスで創業

3F

バリ発、「YellowKorner (イエローコーナー)」初の直営店舗が日比谷に登場です。「ファッション、風景、アーバンなど9カテゴリの中からレコードを選ぶようにアートフォトを手にしてほしいです」と、株式会社イエローコーナー・ジャパンの取締役、企画・商品開発ディレクターの田中愛子さん。国内では、約200組のアーティストによる、1500点以上の作品を5サイズで展開する中で、日本らしいアートフォトの企画も行っているそう。「やはり、日本の生活様式に合ったアートフォトをセレクトすることが、より広がりを見せていくと感じています。オフィスや、ホテル、レストランから病院まで、アートフォトで話題が広がり、コミュニケーションのきっかけにいただきたいと思います」

毎日の生活に気軽に
アートフォト！を提唱しています



TOPICS 06  商業施設初

世界各国の良品が集まる

「well-made by MAIDENS SHOP」

#東京・神宮前セレクトショップ #伝統と現代の調和 #良品=well made

2F

common gender という新しい
価値観を提供するショップです



歴史あるファクトリーブランドや古き良き時代にインスピレーションを受けた現代のアイテムをMIXスタイルで提案し続けている「MAIDENS SHOP (メイデンスショップ)」の新店舗。「日比谷出店は、私たちが原宿という地で10年間培ってきた取り組みの集大成です。男女問わず、より多くの方に世界にはこんなに良いものがあるんだ、ということをお伝えできればと思っています」と、ディレクター平沢達哉さん。アメリカのシャツブランド「INDIVIDUALIZED SHIRTS」、デンマークのニットブランド「ANDERSEN-ANDERSEN」、日本のレザーブランド「Hender Scheme」など、国内外のセレクトに注目です。

TOPICS 07  新業態

大人のお客様をお迎えするヴィンテージショップ

「HALO H.P.FRANCE BIJOUX」

#ヴィンテージジュエリー #ヴィンテージクロズ #モード感×ファッション感

1F

ヨーロッパを中心にジュエリークリエイターのセレクトをしているH.P.FRANCEのジュエリー業態、H.P.FRANCE BIJOUXが提案する新しい形のショップ。"Halo"というのは、一周回る・光の輪という意味を持ち、周辺の銀座、丸の内、有明のショップを含めてこのエリアを愛する大人のお客様に日比谷へ来ていただきたいと、「HALO H.P.FRANCE BIJOUX (ハロ・アッシュ・ペー・フランス ビジュール)」と命名しました。「この街のロマンチックな歴史背景や観劇エリアというイメージは、フェミニンでクラシカルな商品展開と新しい挑戦をするのにふさわしい場所だと思います」と、H.P.FRANCE BIJOUX ディレクター、事業部長の國吉祐子さん。



TOPICS 08  商業施設初

自然と調和したオーガニックコットンのコレクションを展開

「SkinAware」

#オーガニックコットン #フェアトレード #ボタニカルダイ

2F

地球や自然、自分自身への「気づき=Aware」をもたらすメッセージをのせた、「SkinAware (スキナウェア)」のレディース、メンズ、ライフスタイルのコレクションがそろったブランド初の直営店です。「自然と都市の調和や、上質な価値を提案する東京ミッドタウン日比谷という環境と、オーガニックなライフスタイルを提案する『SkinAware』の世界観が出合うことで、どんなシナジーが生まれるのか、どんな未来が描けるのか楽しみにしています」と、代表取締役、デザイナーの可見ひろ海さん。



TOPICS 09  新業態

初の本格的なレストランとデリカテッセンを併設した新業態店舗

「THREE」

#THREE×食 #内側からも美しく #REVIVE KITCHEN

3F

ナチュラルなスキンケアとモードなメイクが人気のコスメブランド「THREE (スリー)」が「食を通じた健康と美」をテーマにした新業態店舗を展開します。併設する「REVIVE KITCHEN (リバイブキッチン)」では、色とりどりの野菜を使った、四季を感じるメニューを提供することによって、女性にはうれしい限り。ショップスペースでは、「THREE」が新たに設けたコミュニケーションスペースでスキンケアからメイクアップまでトータルに体感ください。



メンズ・レディースが融合した 銀座エリアの初の「A.P.C.」旗艦店

#1987年パリで誕生 #ユニセックスブランド
#フレンチベーシック

2F

「A.P.C. (アー・ペー・セー)」の世界観を皆様に表現できる機会をいただき、とても光栄です。本年でブランド 30 周年を迎えましたが、31 年目の新たな幕開けとして、日比谷店のオープンを今から楽しみにしております」と、A.P.C. japan ジェネラルマネージャーの鎌田吉雄さん。建築家ローラン・ドゥローエ監修によるクリーンかつ洗練された空間で、メンズ、レディースコレクションに加え、日本製のデニム生地を使用した定番ジーンズを展開します。



「経験・体験したことのない 新たな快適」をテーマに誕生した セレクトショップ 「Quorinest」

#日常生活を豊かに #日本初上陸ブランドもセレクト
#ナチュラル空間演出

2F

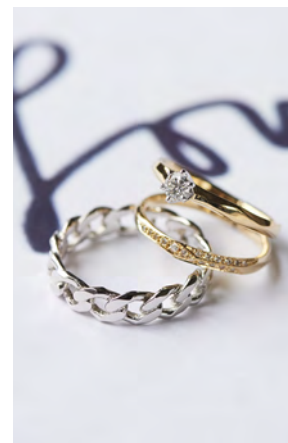
老舗ブランドの「快適」から、「エシカル」や「サステナブル」といった「快適」の新たな潮流に着目した気鋭の新規ブランドまで幅広くフォーローし、「Quorinest (クオリネスト)」の名の由来である「Quality (上質)、Originality (独自性)、Nest(それらの集合)」の言葉通り、皆様に「快適」の新しい価値観を伝え続けています。日本初上陸のブランドなどを通じ、新たな価値観を提案できると確信しています。



すべてハンドメイドで仕立てられるジュエリーブランド 「203 Jewelry」

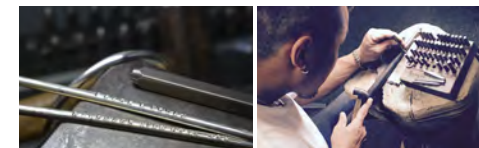
#made in Japan #ユニセックスデザイン #Loving

2F



大切な指輪だからこそ、
世界に一つ、想いのあるカタチに
なって欲しいと願っています

愛着の湧くデザインと金属の融合、金属の温かみを絶妙なアクセントで表現していく、他ブランドにないアクセサリーの温かさを直観で感じられる「203 Jewelry (ニーマルサンジュエリー)」。手に取るお客様に自然と笑顔が溢れ、数多くのお客様を魅了し溢れ続けています。「ディスプレイにも 203 Jewelryらしさをたっぷり詰め込んだ溢れ続けこだわりのある居心地の良い空間をご提供いたします。更に、今回は日比谷の地に相応しいエクスクルーシブラインを展開していきます」とマネージングディレクター/デザイナーの大館康介さん。



日比谷の OPEN では、 大きなインパクトをお約束 「THE NORTH FACE PLAY」

#1966年米国にて創業 #アウトドアブランド
#スペシャリティストア

2F

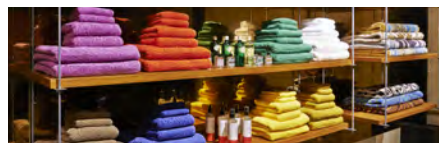
新業態、「THE NORTH FACE PLAY (ザ・ノースフェイス・プレイ)」は、本物を知り尽くし、個人の価値観を持ちながらも常に新しいコト・モノへの要求意識が高い人たちへ、クオリティと「遊び心」を提案する総合アウトドアショップです。THE NORTH FACE が持つアウトドアブランドとしての本質(安心、安全、高品質)に加え、常に時流を見定め、驚きを与えるような独自のチューニングを施し続けていくのがこちらの店舗。2020 年に向け、感度が高く好奇心旺盛なアーバンツウリストや同属性の外国人も増加するであろう Hibiya において新しい形でおもてなしをさせていただきます。現時点では申し上げられないのですが、OPEN 時にはマーケットに大きなインパクトを与えることを構想しています。

インテリアブティック 「Tempo Hibiya」で出会う、 南欧テイストの品々

#南欧テイスト #南青山本店
#世界一ラグジュアリーなタオル

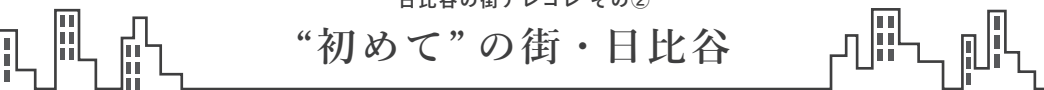
3F

「Tempo Hibiya (テンポヒビヤ)」は欧州で買い付けしてきた 1 点モノの商品、アートや当店オリジナル商品が沢山あり、まさに「ここでしか買えない物がここにはある」ブティックです。1 人でも多くのお客様に僕たちの南欧テイストをアピールできれば」と、Tempo ディレクター兼バイヤーの中谷友祐さん。タオルやラグマットの世界的ブランド「ABYSS&HABIDECOR」をはじめ、華やかで活気あるインテリアやオブジェを取り扱っており、癖になる新感覚のお店となっています。



日比谷の街アレコレ その②

“初めて”の街・日比谷



日比谷公園の開園は 1903 年。百年以上の歴史を誇り、都民にとって緑のオアシスとして親しまれてきました。東京ミッドタウン日比谷はちょうど向かいに建てられ、公園の様々な表情を施設から眺めることができます。

日本初出店、商業施設初、異業種ブランドの初コラボなどなど、“初”なコト盛りだくさんな東京ミッドタウン日比谷ですが、日比谷の街自体も“初”なコトがたくさんあることをご存知ですか？例えば、国内第 1 号の信号機は日比谷交差点に設置。日本初の洋式劇場は帝国劇場。帝国ホテルは日本で初めて“バイキング”という食のスタイルを生み出し、日本初の社交倶楽部である東京倶楽部は、鹿鳴館にありました。そして、日比谷公園は、寺社境内を公園化した上野公園や芝公園とは異なり、日本で初めて一から造られた“洋風近代式公園”。西洋式の公園というものが知られていなかった時代だけに、開発も一苦労。日比谷は日本の近代化の中心地だったので。

デザイナーサイト公開中!

全 60 店舗の情報はこちら → <https://www.hibiya.tokyo-midtown.com>